鈴木五輪相が入閣後初のお国入り
出迎えた町民に「復興加速」を約束

花束が手渡されました

小旗を振ってお出迎え

8月14日、鈴木俊一氏が東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当大臣に就任後、初めて山田町を訪れました。これに合わせて、町では歓迎式を開催。鈴木氏と妻敦子さんが姿を見せると、大臣の到着を心待ちにしていた多くの町民が、小旗を振りながら歓迎しました。式では、佐藤信逸町長と昆暉雄町議会議長から2人に花束が手渡され、佐藤町長は「町出身の大臣の誕生をお祝いしたい」とあいさつ。鈴木氏は「皆さんの支持に感謝したい。オリンピックを成功させ、復興も加速させることに力を尽くしたい」と決意を述べられました。その後、鈴木氏は役場庁舎内で佐藤町長らと懇談されました。

決意を述べられる鈴木氏

町の人の声

田村　美智子（みちこ）さん（織笠・30）
日真莉（ひまり）ちゃん（織笠・２）

町からの大臣誕生はうれしいです。娘と一緒に握手をしてもらいましたが、とても親しみやすい方でした。これからもがんばってもらいたいです。

佐藤　啓一（けいいち）さん
（関口・72）

復興を担当していただきたかったが、今日、復興も加速させるとおしゃってくださった。鈴木先生のご活躍に期待しています。

山田町剣道協会が３位に入賞
県下剣道選手権大会

７月29日から30日にかけて、県営武道館（盛岡市）で行われた第66回岩手県下剣道選手権大会・成年男子の部で、山田町剣道協会（福士忠（ただし）会長）が３位に入賞しました。順調に勝ち進んだチームは、準決勝で岩手県警察Aと激突。一本取られた後に取り返すなど、強豪相手に善戦しましたが、敗退となりました。中堅を務めた浅倉祥（しょう）さん（28）は、「入賞することができてうれしいです。しばらく実戦から離れていたので、最初は調子が出ませんでした。試合を重ねるごとに感覚が戻ってきて、準々決勝ではチームの勝利に貢献できました」と感想を話していました。

山田町剣道協会。写真左から、及川智弘（ともひろ）さん、黒澤貴（たかし）さん、浅倉祥（しょう）さん、昆省吾（しょうご）さん、花﨑和博（かずひろ）さん。